

平成31年度事業計画

自 平成31年4月 1日

至 平成32年3月31日

I. 活動理念

「地域の発展と活力ある公益社団法人をめざし、努める」

1. 公益法人制度に適合した、組織基盤の整備充実と強化
2. 地域企業経営支援の為にサービス機能の充実
3. 地域社会の発展の為に、連携・協調による地域社会貢献活動の展開

II. 基本方針

(税務行政への協力)

1. 税務当局との連絡協力を保ち、あらゆる機会を通じて納税者と税務当局間の相互理解の醸成に努め、また、広く税務知識の普及を通じて納税道義の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。

さらに、e-Tax普及のための方策を検討し利用率向上に努める。

(租税負担の合理化)

2. 中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な税制確立のため、会員の要望意見を徴するとともに、よく税制の研究に努め、税制改正要望事項の達成を期する。

(経理知識の普及)

3. 企業経営の健全化並びにその発展向上に資するため、経営、経理、労務及び税務に関する講習会、研修会の事業活動を積極的に行うとともに誠実な記帳と適正な申告の普及と指導に努める。

(公益事業と社会貢献)

4. 健全な納税者団体として、事業の公益性と社会貢献度を高めるとともに、組織の強化を図り、納税者の事業への参加の向上と加入増加を推進し、もって公益法人としての社会的使命を果たすことに努める。

(会務運営の円滑化)

5. 会務運営の基本に基づき、法人会組織の検討と魅力ある活動の展開、とくに会員相互情報で交流を図ることにより会務を円滑に運営する。

III. 主要事業計画

1. 税を巡る諸環境の整備改善を図る為の事業 (公1)

1) 新設法人説明会

目的 南国税務署管内の新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての理解を促すことを目的として開催している。

対象 南国税務署管内に新たに設立された法人

2) 決算研修会

目的 南国税務署管内の全法人を対象に、税制改正事項等決算手続きを行うに当たっての留意点等を説明し、適正な法人税等の申告が行われることを目的として開催している。

対象 会員、一般

3) 青年部会税務研修会

目的 南国税務署管内の若手経営者並びに後継者等を対象に、様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施している。

対象 青年部会会員、一般

4) 女性部会税務研修会

目的 南国税務署管内の女性経営者及び幹部等を対象に、様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施している。

対象 女性部会会員、一般

5) 建設部会税務研修会

目的 南国税務署管内の経営者並びに後継者等を対象に、様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施している。

対象 建設部会会員、一般

6) 医療部会税務研修会

目的 南国税務署管内の経営者並びに後継者等を対象に、様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的として実施している。

対象 医療部会会員、一般

7) 支部税務研修会

目的 5ある支部において、各支部管内の全法人を対象に、様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に、各支部が実施している。

対象 支部会員、支部管内の法人企業

8) その他税務研修会

目的 様々な税を研修のテーマに取り上げ、税に関する理解と知識を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に、各支部が実施している。

対象 管内の法人企業

9) 「税を考える週間」税の作品表彰

目的 国税庁では、次代を担う児童・生徒を対象に租税教室の開催や租税教育用副教材の作成・配布、作文募集を行っている。

南国法人会会長賞を設けて生徒の意識啓発の機会を提供する。

対象 管内の全小学校・中学校の生徒

10) 「税を考える週間」広報活動

目的 毎年 11 月「税を考える週間」行事の一環として、チャリティコンサート等を開催している。会場周辺において、「税を考える週間」のぼり旗でのPRや、広報用資料や法人会キャラクター「けんたくん」グッズ等を当会役員及び会員が配布し、税についての理解と意識啓発を促すことを目的している。また、募金を呼びかけ社会福祉施設や保育所等へ寄贈している。

対象 一般

11) 広報誌及びホームページによる税情報の発信

目的 広報誌「なんこく」を、年1回発行し、南国税務署提供の国税に関する情報や改正事項、解説記事の掲載をする。また、地域行政提供の暮らしに関する税情報等も掲載する。また、刊行物には、「消費税期限内納付推進」の見出しの印刷や、シールを貼るなどして意識啓発の機会を提供する。ホームページへのリンクを行うとともに、お知らせ欄を利用し適宜必要な税に関する情報を提供している。

対象 一般

12) 租税教室講師養成研修会への参加

目的 南国税務署管内の小学生対象に開催する租税教室の講師養成研修に参加している。

対象 青年部会・女性部会役員等

13) 租税教室

目的 南国税務署管内の小学校 14校の中で希望校を対象に、南国税務署との協議のうえ、租税教育用ビデオ教材を使用し、当会青年・女性部会役員が講師となり、税についての大切さを感じてもらうことを目的として、各小学校に訪問し授業を実施している。

対象 南国税務署管内の小学生

14) 絵はがきコンクール

目的 租税教育の一環として、女性部会が主体となり、「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、優秀な作品を表彰する。

対象 南国税務署管内の小学5～6年生

15) 小学生の企業・施設訪問

目的 地元企業や公的施設などを視察することで、「税金」のことについて考える機会になる事を目的として行う。

対象 南国税務署管内の小学4年生

16) 税の啓発用まんが本の配布

目的 租税教育啓発活動の一環として、「税の啓発用まんが本」を、税についての理解と意識啓発の機会の提供に努めるため、租税教室実施校などへ無料で配布している。

対象 南国税務署管内の小学校

17) 法人会全国大会及び税制改正要望書の関係機関への提出

目的 公益財団法人全国法人会総連合においては、毎年、全国の中小企業の租税負担の軽減と合理・簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめて、税制改正の提言を決議し、提言内容は法人会全国大会で発表している。発表後に関係機関等に対し要望活動を行っている。当会からは、正副会長が参加している。要望内容は、事前に当会会員から税制に関する意見を取りまとめ、一般社団法人高知県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申している。当会は、法人会全国大会で発表された税制・税務に関する提言を、南国市議会、南国市に提出するとともに、ホームページ並びに広報誌を通じ広く一般に周知する。

対象 南国市長・市議会議員

18) 全国青年の集い

目的 全国の青年経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行う。租税教育や教育問題等に対し、創意工夫に富んだ事例発表から、ノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で参加する。

対象 青年部会役員

19) 全国女性フォーラム

目的 全国の女性経営者が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに議論を行う。租税教育や教育問題等に対し、創意工夫に富んだ事例発表から、ノウハウや解決すべき実施上の問題点を学び、今後の活動に活かす目的で参加する。

対象 女性部会役員

2. 地域の経済社会環境の整備改善を図るための事業 (公2)

1) 実務・経営セミナー

目的 「すぐに役立つ」をキーワードとして、税務・会計・経営・パソコン研修・労務関係等をテーマに、地域企業の健全な発展を目的に実施している。

対象 会員、一般

2) 講演会の開催

目的 地域発展と文化レベルの向上を目的として講演会を開催している。講師には、選定したテーマについて専門家や各分野の著名人に依頼している。

対象 会員、一般

3) 清掃活動

目的 住みよい街づくり、地域住民の交流、地域の活性化を目的として、清掃活動を実施している。主な開催場所は、道の駅南国周辺。

対象 会員、一般

4) お遍路さんへのお接待

目的 四国八十八ヶ所の巡礼者に「束の間の安らぎ」を提供し、又情報交換も行うことを目的として、女性部会主催で開催している。お茶や甘味等を提供し、パンフレット等を配布。開催場所は、国分寺（四国八十八ヶ所の第29番札所）。

対象 会員、一般

5) 確定申告会場への花鉢の寄贈

目的 円滑な確定申告普及に組織として貢献することを目的に、女性部会有志で確定申告期間に確定申告会場へ花鉢の贈呈を行っている。

対象 会員、一般

6) 地域イベントへの協力

目的 南国税務署管内の商店街や自治会、地方行政機関等では、地域居住者参加の交流による地域の発展・活性化を目的として、様々な催事・イベントが行われており、催事・イベントの充実、地域の活性化を目的として寄付をしている。また、新成人へ記念品として法人会グッズ等を贈っている

対象 南国税務署管内の商店街や自治会、地方行政機関等

7) チャリティゴルフ大会

目的 ゴルフを通じて経営者としての情報交換を行うとともに、会員の交流や一般事業所とも交流を図り、チャリティで得た収益金を贈呈する。プレー代は各自負担。

対象 会員、一般

3. 会組織の充実及び法人会連携強化を図る為の事業 (他1)

1) 名刺交換会

目的 新年を迎えるにあたり、地域の経営者が自社企業のPRを兼ね交流することを目的としている。飲食代等を徴収している。

対象 会員

2) 理事、監事、委員会委員、支部役員、部会役員の懇談会

目的 当会の運営に携わっている役員、委員会委員、部会役員並びに支部役員等が、当年度の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的としている。飲食代等を徴収している。

対象 役員、委員会委員、部会役員並びに支部役員等

3) 部会会員研修交流会

目的 青年部会・女性部会・建設部会・医療部会では、それぞれ税務研修や経営研修等を行い、終了後に参加者の一層の親交を深めることを目的としている。飲食代等を徴収している。

対象 部会員

4) 支部会員研修交流会

目的 各支部では、それぞれ税務研修や経営研修等を行い、終了後に参加者の一層の親交を深めることを目的としている。飲食代等を徴収している。

対象 支部の会員

5) 視察研修会

目的 バスなどを利用し、経営に役立つ話題の施設等の見学会を行なっている。また参加者の一層の親交を深めることも目的としている。参加費を徴収している。

対象 会員

4. 会員の為の福利厚生事業 (他1)

(1) 会員の福利厚生等に関する事業

1) 経営者大型保障制度の普及推進

目的 経営者や従業員が在職中に病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭った場合に、企業を守り、事業が滞りなく継続できるよう、生命保険と損害保険がセットになった法人会の制度。地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため普及推進に努める。

引受保険会社は大同生命保険株式会社。

対象 会員ならびにその従業員

2) ビジネスガードの普及推進

目的 企業防衛を中心とした独自性のある制度商品。地震対策として「ハイパー任

意労災」、「スマートプロテクト」、「地震対策プラン（火災保険）」。企業の安心と地域密着の活動を支援する「BG-AUTO（自動車保険）」。また、海外進出を始める企業を包括的に支援する「WorldRisk」。企業のニーズにあった細分化された補償とサービスを提供し、経営の安定化のため普及推進に努める。引受保険会社はA I G損害保険株式会社。

対象 会員

3) がん保険制度、医療保険制度、個人のための保障制度の普及推進

目的 法人会の会員企業の役員・従業員とその家族の福利厚生制度。「がん保険制度」生きるためのがん保険Days1、生きるためのがん保険寄り添うDays（がんを経験された方へ）、「医療保険制度」ちゃんと応える医療保険 EVER、ちゃんと応える医療保険やさしい EVER（健康に不安のある方へ）、「個人のための保障制度」（就労所得保障保険）病気やケガで働けなくなったときの給与サポート保険、（定期保険）アフラックの定期保険、家族に毎月届く生命保険GIFT、（終身保険）変わらない保険料で一生涯の保障を。かしこく備える終身保険、未来の自分が決める保険WAYS、（介護保険）スーパー介護年金プランVタイプがある。地域企業の役員・従業員とその家族の万が一に備え、普及推進に努める。

引受保険会社はアフラック。

対象 会員企業の役員・従業員とその家族（二親等以内の親族）

5. その他本会の目的を達成する為に必要な事業等

- (1) 総務関係
 - 1) 新公益法人制度に対応するための体制強化
 - 2) 個人情報管理の徹底を図る
- (2) 諸会議
 - 1) 通常総会・正副会長会・理事会の開催
 - 2) 各委員会活動による諸事業の推進
 - 3) 全法連・四法連・県法連各会議への出席
 - 4) その他、必要な会議の開催と出席
- (3) 表彰・報奨等
 - 1) 役職員功労者に対する表彰
 - 2) 関係団体への表彰上申
 - 3) 福利厚生制度推進に関する表彰
- (4) その他
 - 1) 本会の目的達成に必要な事項